

# 平成 30 年度事業報告書

(自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

## I 事業運営の概要

平成 30 年度は、金シャチ横丁の開業や天守閣への入場禁止等、名古屋城の状況が大きく変化し、天守閣売店の閉鎖等により当協会も厳しい経営を強いられるものと予想されました。しかし、天守閣入場禁止直前の大幅な来場者の増加及び 6 月からの本丸御殿の完成公開により、前年度を上回る 220 万人余のお客様が名古屋城を訪れました。その結果、商品販売事業の売上額は予想よりも小幅な減少に留まり、公益事業を実施する原資も概ね確保できたことにより、計画した各種事業もつつがなく実施することができました。反面、金シャチ横丁の影響を大きく受けた飲食事業では、旅行会社との提携による、お客様誘致事業等の取組みにもかかわらず厳しい状況が続き、一部事業内容の見直しを実施しました。

また、名古屋市から受託した総合委託事業、駐車場事業は受託期間の最終年度にあたり、自ら提案した事業の着実かつ積極的な展開を図り、来場者サービスに努めました。

平成 31 年度からの新たな受託事業の公募については、協会一丸となって企画提案に取り組み引続き受託業者に選定されると共に、平成 29 年度からスタートした名古屋城重要文化財等展示収蔵施設の建設については、予定通り年度末には建物の引き渡しを受け、開館に向けての準備作業に着手しました。

## II 事業報告

各事業の主な内容は次の通りです。

### 1 情報提供事業（公益事業 I）

- (1) 名古屋城の案内、名古屋市及び周辺観光等の情報提供を行うとともに、落とし物などの対応を図るなど入園者の利便に供するために、名古屋城総合案内所の運営を行いました。

(お客様への案内の様子)

設置場所：正門横休憩所内

来所者数：60,289 人

(うち、外国人 4,941 人)

質問数：59,252 件

(うち、名古屋城関係 49,178 件)

## 2 教育文化事業（継続事業Ⅰ）

(1) 名古屋城の魅力向上に資するため名古屋城内において次の事業を実施しました。

### ア. 名城市民茶会

#### 第128回名城市民茶会

日 時：(平成30年3月25日(日))、  
平成30年4月1日(日)

会 場：城内茶席(猿面席、広間席、野点席)

利用者数：1,078人(2日間)

#### 第129回名城市民茶会

日 時：平成30年11月4日(日)  
平成30年11月11日(日)

会 場：城内茶席(猿面積、広間席、野点席)

利用者数：1,016人(2日間)

### イ. 名古屋城でチャレンジ

#### 名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」

開 催 日：平成30年7月21日(土)

会 場：城内塩蔵構西側石垣

参加者数：21組43人

内 容：名古屋城の歴史解説(座学)  
石垣の刻紋の拓本採取(実技)

#### 名古屋城茶の湯体験「茶席の見学をしよう！」

開 催 日：平成30年12月1日(土)

平成30年12月2日(日)

会 場：城内茶席、二の丸茶亭

参加者数：15組30人

内 容：茶の湯体験(子供のみ)  
茶席見学(学芸員による解説)

#### 名古屋城スタンプラリー「宝探しをしよう！」

開催期間：平成31年1月12日(土)～

平成31年1月14日(月・祝)

会 場：城内一帯

参加者数：1,160組

内 容：重要文化財付近の5ヵ所のスタン  
プポイントを巡る。

### ウ. 名古屋城丸御殿完成記念 金の茶釜による呈茶

開催日：平成30年9月24日（月・祝）  
会場：城内茶席  
参加者数：150人  
内容：本丸御殿完成記念特別企画として茶席の公開と、金の茶釜（写し）による呈茶を実施。広間席には、徳川慶勝書「老伴無如鶴」を展示。

#### エ. 名古屋城初開門「干支の置物プレゼント」

開催日：平成31年1月1日（火・祝）  
会場：正門、東門  
内容：新年の初開門を記念し、来場者先着1,000人に干支の置物をプレゼント。

#### オ. 「新春 金の茶釜」

開催期間：平成31年1月2日（水）～  
平成31年1月6日（日）  
会場：二の丸茶亭  
内容：新春を祝い、期間中金の茶釜（写し）を使用し呈茶を実施。  
参加者数：1,020人

#### カ. 名古屋城で初「夢」を書こう！

開催日：平成31年1月2日（水）  
会場：本丸御殿孔雀之間  
内容：初代藩主徳川義直公筆の「夢」の文字をお手本に、色紙を使用し書初め体験を実施。  
参加者数：150人

キ. 季節の花でお出迎え！

期 間：平成 30 年 4 月 1 日（日）～平成  
31 年 3 月 31 日（日）

内 容：四季の草花（和物）を植えたプラ  
ンターを城内施設などに設置

設 置 数：舟形プランター 9 個、丸鉢 11 個

(2) 名古屋城の魅力向上に資するため、名古屋市等が主催者となり企画・実施する事業に、主催者の一員として参加するなど、円滑な事業の実施に協力しました。

ア. 名古屋城春まつり

期 間：(平成 30 年 3 月 24 日（土）)～平成 30 年 5 月 6 日（日）

会 場：城内一帯

イ. 第 6 7 回名古屋城さつき大会

期 間：平成 30 年 5 月 19 日（土）～平成 30 年 6 月 3 日（日）

会 場：西之丸

ウ. 名古屋城本丸御殿 P R イベント実行委員会事業

○平成の名古屋市民の森づくり in 木曾 2018

開 催 日：平成 30 年 5 月 19 日（土）

会 場：長野県木曾郡木曾駒高原戸立

参加者数：116 人

○平成の名古屋市民の森づくり in 中津川 2018

開 催 日：平成 30 年 9 月 7 日（金）

会 場：岐阜県中津川市加子母 福崎の森

参加者数：台風接近に伴い関係者のみで植樹を実施

エ. 名古屋城検定実行委員会事業

○教養講座 1

開 催 日：平成 30 年 7 月 14 日（土） 参加者数：200 人

会 場：鯉城ホール

講 師：三浦正幸氏

○名古屋城検定公開講座

開 催 日：初級コース 平成 30 年 8 月 25 日（土） 参加者数：25 人

中級コース 平成 30 年 9 月 8 日（土） 参加者数：49 人

上級コース 平成30年9月15日(土) 参加者数:39人  
会場:名古屋能楽堂会議室

○教養講座2

開催日:平成30年9月22日(土) 参加者数82人  
会場:名古屋能楽堂会議室  
講師:前田慶次氏

○名古屋城検定(初級・中級・上級)

開催日:平成30年11月17日(土)  
会場:名古屋工業大学  
受験者数:初級98人、中級79人、上級62人  
合格者数:初級80人、中級27人、上級16人

オ. 刻紋の拓本採り交流会(愛知善意ガイドネットワーク)

開催日:平成30年7月21日(土)  
会場:城内塩蔵構西側石垣  
参加者数:21人

カ. 第71回名古屋城菊花大会

期間:平成30年10月28日(日)~平成30年11月23日(金・祝)  
会場:西之丸・本丸御殿孔雀之間

キ. 第63回全国らんちゅう品評大会

開催日:平成30年11月11日(日)  
会場:二之丸

ク. 名古屋城光のイベント実行委員会事業

○名古屋城 × NAKED NIGHT CASLE OWARI EDO FANTASIA

~絢爛たる尾張のはじまりをめぐる旅~

期間:平成30年12月1日(土)~平成30年12月16日(日)  
午後6時~午後9時

会場:本丸御殿、表二之門、二之丸  
入園者数:26,173人

ケ. 第45回名古屋城つばき展

期間:平成31年3月2日(土)~平成31年3月11日(月)  
会場:西之丸、本丸御殿孔雀之間

コ. 名古屋城春まつり

期間:平成31年3月23日(土)~(令和元年5月6日(月・祝))  
会場:城内一帯

- (3) 「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、郷土の歴史・文化に関する資料の展示・貸出等を次のとおり行いました。

ア. 蒐集資料の貸出

HPなどで、当協会の所蔵する資料を紹介すると共に、実資料等を無償で貸出しました。なお、郷土玩具コレクションのHPをリニューアルし、公開点数を193点から305点に増やし、周知と活用を促進しました。

HP公開タイトル	内容等
尾州名古屋コレクション	蒐集した郷土に関する資料のうち、武器・武具、藩主の書状、絵画、版画など433点を公開
郷土玩具コレクション	蒐集した愛知県内の郷土玩具（土人形・からくり玩具）など305点を公開

貸出先等	資料名等
天守閣常設展示 (3階、4階、5階)  自 平成30年4月1日(日) 至 平成30年5月6日(日)	版画「東海道鳴海図」 1枚 黒漆塗葵紋付若松唐草文様蒔絵長持 1棹 黒漆塗松橘鶴亀蒔絵香合 1合 黒漆塗葵紋付千両箱 1箱 透漆塗三千両箱 1箱 梨子地葵紋付棗 1点 葵紋付唐草文様薬缶 1点
茶席特別公開 (書院・猿面茶席)  自 平成30年5月3日(木・祝) 至 平成30年5月6日(日)  平成30年9月24日(月・祝)  自 平成30年10月11日(木) 至 平成30年10月14日(日)	徳川慶勝 書「至孝化群生」 1軸 岡本柳南 画「鮎菓子図」 1軸  徳川慶勝 書「老伴無如鶴」 1軸  徳川慶勝 書「老伴無如鶴」 1軸 横井也有 俳画「あはれ知るや」 1軸
特別陳列 「名古屋城の名品」 (天守閣2階展示室) (自 平成30年3月24日(土)) 至 平成30年5月6日(日)	尾州名古屋城下絵図 1軸 徳川家康像 1軸 版画「萬国一等名古屋金城煉兵之図」 1枚 版画「名古屋鎮台行軍出營之図」 1枚 版画「観兵式之図」 1枚 版画「古今珍物集覧」 3枚続 堀川観桜船図 1軸 名古屋城御本丸御殿御間之図 1枚

<p style="text-align: center;">特別陳列 「名古屋城の名品」 (天守閣 2 階展示室)</p> <p>(自 平成 30 年 3 月 24 日 (土)) 至 平成 30 年 5 月 6 日 (日))</p>	<p>名古屋城御本丸御成之図御本丸御殿中 1 枚 名古屋城御本丸御殿中之図 1 枚 名古屋城御本丸廻り之図 1 枚 伊予札深緑糸素懸威二枚胴具足 1 領 徳川義直書「夢」 1 軸 版画「名古屋城図」 1 枚 版画「博覧会図(元ト昌平坂聖堂ニ於テ)」1 枚 鉄錆地百二十間筋兜 1 頭 紺糸威二枚胴具足 1 領 火縄銃 2 挺 伊予札紺糸綴陣羽織 1 領 城備銃 1 挺</p>
画像データによる資料提供先等	
<p>使用資料：堀川観桜船図 仕様媒体：新聞報道並びにデジタル報道 申請者：朝日新聞名古屋報道センター</p>	
<p>使用資料：版画 古今珍物収覧 元昌平坂聖堂ニ於テ 版画 名古屋鯨三題乃内 月の熱田を望む 版画 名古屋城(土屋光逸画) 古写真「金鯨を疎開させるために組まれた足場」 堀川観桜船図 尾張名所図会「加藤清正石引の図」 版画 万国一等名古屋金城煉兵之図 仕様媒体：CCC メディアハウス発行「Pen+名古屋からはじまるカルチャークルーズ」 申請者：株式会社ネオパブリシティ</p>	
<p>使用資料：享元絵巻 復元模写 仕様媒体：「宗春公と共にあった多宝塔—名古屋御下屋敷の考察—」発表資料 申請者：岐阜県立加納高等学校 地域研究部</p>	
<p>使用資料：版画 名古屋東照宮神事山車引出シ之図 仕様媒体：中学歴史デジタル教科書 申請者：教育出版株式会社</p>	
<p>使用資料：柳城禁図 仕様媒体：「図説 犬山城」 申請者：公益財団法人犬山城白帝文庫</p>	
<p>使用資料：万治年間名古屋城図 仕様媒体：テレビ東京「出沒！アド街ック天国」 申請者：株式会社ハウフルス</p>	
<p>使用資料：郷土玩具 餅つき兎 仕様媒体：「郷土玩具カレンダー」カタログ 申請者：株式会社第一紙行</p>	

<p>使用資料：古写真 金鯨を疎開させるために組まれた足場 版画 名古屋城離宮城之図</p> <p>使用媒体：テレビ朝日「グッド！モーニング」</p> <p>申請者：テレビ朝日</p>
<p>使用資料：堀川観桜船図</p> <p>使用媒体：「堀川クルーズ」リーフレット</p> <p>申請者：ナカシャクリエイティブ</p>
<p>使用資料：古写真「1951年当時のカヤの木」 古写真「1955年頃のカヤの木」 古写真「半焼後成長したカヤの木」</p> <p>使用媒体：「カヤ」に関する調査報告（地上部）</p> <p>申請者：一般社団法人日本樹木医会東海地区協議会</p>
<p>使用資料：高木新兵衛あて尾張大納言光友返書 高木修理あて尾張中納言宗春年賀状返書</p> <p>使用媒体：名古屋大学付属図書館「高木家文書デジタルライブラリー」</p> <p>申請者：名古屋大学付属図書館</p>
<p>使用資料：古写真 金鯨を疎開させるために組まれた足場</p> <p>使用媒体：学研プラス発行『「できごと」と「暮らし」から知る戦争の46か月』</p> <p>申請者：株式会社ウイル</p>
<p>使用資料：名古屋城・名城公園 MAP</p> <p>使用媒体：「花と緑」(Vol.27)</p> <p>申請者：全国女性造園技術者の会</p>
<p>使用資料：火縄</p> <p>使用媒体：新学社発行「歴史資料集」2020年版</p> <p>申請者：株式会社ユニフォトプレスインターナショナル</p>

#### イ. 御深井丸展示館運営

御深井丸展示館において次のとおり展示を行いました。

展示会の名称・展示期間		内容等
	<p>「匠の写真館」</p> <p>自 平成30年4月1日（日） 至 平成31年3月31日（日） 354日間</p>	<p>本丸御殿の復元に欠かせない木材の特殊な加工や柿葺きが出来上がっていく様子など建築過程を80点の写真で展示し、完成した本丸御殿では見ることができない匠の技の一端を紹介しました。</p> <p>入館者数：178,210人</p>

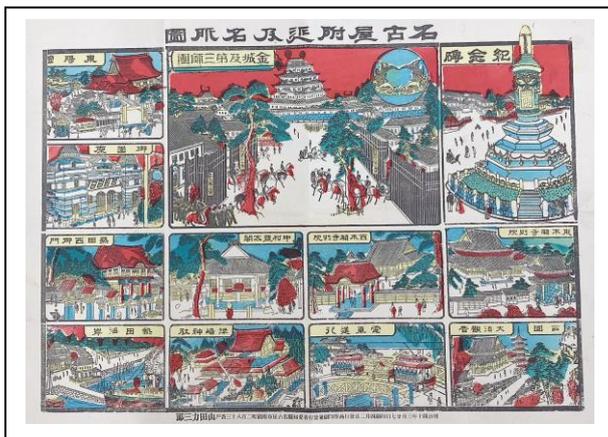
	<p>ものづくり王国名古屋 だからできた！？ 「本丸御殿復元物語」</p> <p>I 期テーマ「ヒト」</p> <p>自 平成 30 年 6 月 8 日（金） 至 平成 30 年 9 月 30 日（日） 113 日間</p>	<p>平成 21 年 1 月から工事が 始まった本丸御殿の復元 も完成し。平成 30 年 6 月 8 日から全体公開が始まりま した。これを記念し、これ にあわせ、本丸御殿の復元 を「ものづくり」に欠かせ ない 3 つの要素「ヒト」、 「モノ」、「史料」の視点か ら、復元が実現した背景を 探る企画展示を実施しまし た。</p>
	<p>II 期テーマ「モノ」</p> <p>自 平成 30 年 10 月 3 日（水） 至 平成 30 年 12 月 26 日（水） 85 日間</p>	<p>I 期 入館者数：77,523 人 II 期 入館者数：35,012 人 III 期 入館者数：47,253 人</p>
	<p>III 期テーマ「史料」</p> <p>自 平成 31 年 1 月 1 日（火・祝） 至 平成 31 年 3 月 31 日（日） 91 日間</p>	

	<p style="text-align: center;">「土の鈴」</p> <p>自 平成 30 年 4 月 11 日（水） 至 平成 30 年 7 月 1 日（日） 82 日間</p>	<p>各地の神社などで授与される土鈴、音色は魔除けや招福の力があるとされています。土鈴は、「音は出るが、楽器とは言いにくいものこと」＝「音具（おんぐ）」に属します。干支の形をした土鈴や神社にゆかりのある形をした土鈴など、36組の土鈴を展示しました。</p> <p style="text-align: right;">入館者数：24,018 人</p>
	<p style="text-align: center;">なつかしくてあたらしい 「おもちゃ」</p> <p>自 平成 30 年 7 月 4 日（水） 至 平成 30 年 9 月 30 日（日） 90 日間</p>	<p>第2次郷土玩具ブーム（昭和40年後半～昭和50年前半）の際には愛知県内各地で郷土玩具や土人形が作られていました。しかし、廃絶してしまった産地も少なくありません。そうした中、今また、新しいモチーフとして郷土玩具に目が向けられ、様々な雑貨となって街で見かけます。郷土玩具30点と共に、郷土玩具をモチーフにした文具や雑貨を併せて展示しました。</p> <p style="text-align: right;">入館者数：71,270 人</p>
	<p style="text-align: center;">「きょうどがんぐまつり」</p> <p>自 平成 30 年 10 月 3 日（水） 至 平成 30 年 12 月 26 日（水） 85 日間</p>	<p>華やかな山車、鮮やかな被り物、祭囃子の賑やかで楽しげな音楽など、「まつり」には日本人が古来より育んできた信仰や美意識が表現されています。今回の展示では、愛知県内の各地のまつりの様子の写真パネル18点と共に各地域のまつりをよく示している郷土玩具40点を展示しました。</p> <p style="text-align: right;">入館者数：35,012 人</p>

	<p>三河大浜土人形を知る 「禰宜田 徹」展 自 平成31年1月1日(火・祝) (至 平成31年4月7日(日)) 97日間</p>	<p>約 15 年前より土人形作りを始めた禰宜田徹氏。会社勤めの傍ら、土人形づくりや、情報収集をしていました。定年後、本格的に人形作家として製作を続けています。後継者がおらず廃絶する産地が多い中で、現在まで製作が続く数少ない産地です。協会が平成29年度に収蔵した、禰宜田徹氏の三河大浜土人形 20 組を、作者が実際に使用する道具と共に展示しました。</p> <p style="text-align: right;">入館者数：53,259 人</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### ウ. 資料蒐集

尾州名古屋コレクションを充実させるために、「版画 名古屋附近及名所図」を購入しました。



明治40年3月27日印刷  
明治40年4月2日発行  
画作印刷兼発行者 山田力三郎

#### エ. 書籍の刊行等

○「郷土の玩具と土人形」の解説付き所蔵品目録の作成を主目的に、展覧会ごとに「郷土の玩具と土人形所蔵品シリーズ」のリーフレットを発行し、来館者に配布しました。

発行部数：10,000 部（各展示会）

○名古屋城の石垣を紹介するために、小学生にも対応したリーフレット「名古屋城の石垣のことをしってる？」を作成し、名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」などのイベント時にテキストとして提供しました。

#### オ. 職場体験学習

中学生職場体験学習の生徒を次のとおり受入れて協力しました。

日 時：平成31年1月17日（木）・18日（金） 2日間

各日とも午前9時から午後3時まで

人数等：名古屋市立供米田中学校 2年生6人

内 容：

- ① 学芸員による名古屋城についての解説（座学）
- ② 総合案内所、正門改札、二の丸茶亭での職場体験

### 3 販売事業（その他事業Ⅰ）

- （1）名古屋城来場者の利便に資するため、観光土産品の販売、食堂の運営、飲料用自動販売機並びにコインロッカーの運営などを行いました。
- （2）各種観光キャンペーンへの協力などを通じ、観光客の誘致に努めるために、以下の事業に参加しました。

①名古屋観光ルートバス（メーグル）広報事業

※名古屋市、（公財）名古屋観光コンベンションビューロー実施事業

②修学旅行優待パスポート事業

③観光客受入用パンフレット等（キラッ都ナゴヤ）の提供事業

※②、③（公財）名古屋観光コンベンションビューロー実施事業

④名古屋得ナビ（ドニチエコきっぷ）事業

※名古屋市交通局実施事業

### 4 駐車場事業（その他事業Ⅱ）

名古屋市より名城公園駐車場使用料収納業務を受託し、より安全かつ快適な駐車場運営を目指し、事故防止や接遇向上などに努めながら業務を行いました。

※「名城公園駐車場（有料公園施設）使用料収納業務」

名古屋市みどりの協会・名古屋城振興協会グループ共同受託（当協会担当施設：名城公園正門前駐車場、名城公園二の丸東駐車場）

### 5 総合委託事業（その他事業Ⅲ）

名古屋市より名古屋城発券・改札、警備、清掃等業務を受託し、来場者サービスの向上を目指し、各業務間で効果的な連携などに努めながら業務を行いました。

※「名古屋城発券・改札・警備・清掃等業務」 名古屋城振興協会・I S Pグループ共同受託

### Ⅲ 法人の運営

#### 1 評議員会等の開催状況

##### (1) 評議員会

会議名	開催日時等	議案等
臨時	平成30年5月1日 (決議があったものとみなされた日)	(議案) ①評議員3名選任の件 ②理事3名選任の件
定時	平成30年6月19日 午前10時	(報告事項) ①平成29年度事業報告の内容報告の件 ②公益目的支出計画実施報告書提出の件 ③名古屋城重要文化財等展示収蔵施設の建設の件 ④代表理事及び業務執行理事の選定の件 (議案) ①平成29年度計算書類承認の件 ②評議員1名選任の件

##### (2) 理事会

会議名	開催日時	議案等
第1回	平成30年4月16日 (決議があったものとみなされた日)	(議案) ①平成30年度臨時評議員会の招集について
第2回	平成30年5月29日 午後2時	(報告事項) ①職務執行状況報告書  (議案) ①平成29年度事業報告書 ②平成29年度収支決算書 ③公益目的支出計画実施報告書の提出 ④代表理事及び業務執行理事の選定 ⑤常勤役員の業績評価 ⑥常勤役員の月額報酬 ⑦定時評議員会の招集及び提出議案
第3回	平成30年12月14日 午後1時30分	(報告事項) ①職務執行状況報告書
第4回	平成31年3月29日 午前10時	(報告事項) ①職務執行状況報告書

		(議案) ①平成31年度事業計画書(案) ②平成31年度収支予算書(案) ③基本財産の指定(案) ④給与規程の一部改正(案)
--	--	----------------------------------------------------------------------------

(3) サービス改善委員会

名古屋城来場者からの要望や指摘事項等について検討し、速やかに改善に取り組むため、名古屋城業務受託事業に係る関係者(株式会社I.S.P警備保障、株式会社玉野エコスト)により、サービス改善委員会を設置し、来場者のサービス向上を図りました。

開催日	毎月1回開催
-----	--------

## 2 人材育成

(1) 各種研修の実施

研修名等	内容等	参加人数
接遇研修の受講	外部講師による接遇研修	10人
外部セミナーの受講	公益法人等実務研修等	7人
外郭団体合同研修の受講 (住宅都市局・市民経済局)	人権研修	1人

(2) リテールマーケティング検定受験支援(旧販売士検定)

営業職職員に検定受験を推奨し、検定受験料を協会で負担しました。

## IV 役員の異動

年月日	就任	退任
平成30年 5月1日	評議員 内田 吉彦 評議員 柵木 厚 評議員 山田 淳 理事 田口 一規 理事 坂野 秀也 理事 三輪 友夫	評議員 内川 尚一 (辞任) 評議員 三輪 友夫 (辞任) 評議員 山田 哲郎 (辞任) 理事 内田 吉彦 (辞任)
平成30年 6月19日	評議員 稲垣 敬	理事 稲垣 敬